



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2019年11月14日

上場会社名 ぴあ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4337 URL https://corporate.pia.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢内 廣  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレート統括 (氏名) 吉澤 保幸 TEL 03-5774-5278  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	88,372	△7.0	696	△18.2	700	△14.2	324	△40.7
2019年3月期第2四半期	95,068	10.3	851	26.2	815	19.8	546	23.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 353百万円 (△37.2%) 2019年3月期第2四半期 562百万円 (24.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	23.76	—
2019年3月期第2四半期	39.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	57,216	6,205	10.7
2019年3月期	62,699	6,601	10.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 6,135百万円 2019年3月期 6,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	—	1,450	5.2	1,400	3.9	820	0.2	59.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、決算短信（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	14,657,613株	2019年3月期	14,657,613株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,054,809株	2019年3月期	955,609株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	13,635,132株	2019年3月期2Q	13,937,676株

(注) 株主資本において自己株式として計上されている役員株式給付信託（BBT）が保有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により、緩やかな回復基調で推移しているものの、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動などから、依然として先行き不透明な状況が続いております。当社が事業基盤とする国内レジャー・エンタテインメント市場におきましては、“コト消費”ニーズの高まりに加えて、当社がチケット販売業務を受託しているラグビーW杯日本大会、2020東京オリンピック・パラリンピックへの期待感もあって、近年の増加トレンドを維持し堅調に推移しております。

このような状況下、中期経営計画の2年目にあたる、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、第2四半期においてもスポーツ（サッカー・プロ野球他）ジャンルでのチケット販売が引き続き好調に推移するなど、概ね当初想定通りに進捗しました。第2四半期における前年同期比では、音楽ジャンルを中心に大規模興行が少なかったこと、前年にはなかった新規事業の立ち上げ経費の計上等により、売上高・営業利益とも前年同期を下回る水準となりました。また、投資有価証券の評価損等の特別損失を1億33百万円計上しております。

以上の結果、当社グループの第2四半期の業績は、連結売上高883億72百万円(対前年同期比93.0%)、営業利益6億96百万円(同81.8%)、経常利益7億円(同85.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億24百万円(同59.3%)となりました。

売上に貢献した主なイベントや商品は次のとおりであります。

<イベント>

- ・プロ野球
- ・サッカーJリーグ
- ・「PIA MUSIC COMPLEX 2019」
- ・「S20 JAPAN SONGKRAN MUSIC FESTIVAL 2019」
- ・「THE YELLOW MONKEY」
- ・「ROCK IN JAPAN FES. 2019」
- ・「UVERworld」
- ・「ONE OK ROCK」
- ・「KISS」
- ・「U2」
- ・「福山雅治」
- ・「Perfume」

<商品>

- ・「夏びあ」「秋びあ」（首都圏版/関西版/東海版）
- ・「ラグビーびあ」
- ・「びあ東京2020観戦予習ガイド」

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、572億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して54億83百万円減少いたしました。流動資産は416億16百万円（前連結会計年度末比82億34百万円減）となりました。変動の主なものは、現金及び預金の減少（同74億33百万円）、受取手形及び売掛金の減少（同一）であります。固定資産は156億円（前連結会計年度末比27億51百万円増）となりました。変動の主なものは、アリーナ建設関連費用並びにソフトウェアの取得によるものです。

負債は、510億11百万円となり、前連結会計年度末と比較して50億86百万円減少いたしました。流動負債は456億33百万円（前連結会計年度末比69億81百万円減）となりました。変動の主なものは、買掛金の減少（同85億7百万円）、預り金の増加（同38億47百万円）であります。固定負債は53億78百万円（前連結会計年度末比18億95百万円増）となりました。変動の主なものは、長期借入金の増加（同19億円）であります。

純資産は、62億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億96百万円減少いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益3億24百万円の計上と配当金2億73百万円の支払による減少等により利益剰余金が60百万円増加したこと、自己株式の取得4億68百万円の支出により減少したこと等によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して74億33百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末は177億72百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは48億10百万円の支出(前年同期は92億14百万円の収入)となりました。この主要因は、税金等調整前純利益が5億66百万円、売上債権の減少が15億12百万円、仕入債務の減少が85億7百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは37億56百万円の支出(前年同期は24億44百万円の支出)となりました。この主要因は、有形固定資産の取得による支出が26億94百万円、無形固定資産の取得による支出が10億25百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは11億38百万円の収入(前年同期は43百万円の支出)となりました。この主要因は、長期借入金による収入が19億円、自己株式取得による支出が4億68百万円、配当金の支払による支出が2億73百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、前回公表の予想数値に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,206	17,772
売掛金	20,759	19,246
商品及び製品	167	98
仕掛品	0	2
原材料及び貯蔵品	9	10
その他	3,764	4,544
貸倒引当金	△58	△59
流動資産合計	49,850	41,616
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	68	64
工具、器具及び備品(純額)	272	225
土地	6	6
建設仮勘定	4,087	6,958
有形固定資産合計	4,435	7,254
無形固定資産		
ソフトウェア	3,452	3,981
ソフトウェア仮勘定	1,005	566
その他	59	59
無形固定資産合計	4,517	4,607
投資その他の資産		
投資有価証券	845	758
その他	3,425	3,371
貸倒引当金	△374	△391
投資その他の資産合計	3,895	3,738
固定資産合計	12,848	15,600
資産合計	62,699	57,216

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	39,260	30,753
未払金	2,558	2,165
未払法人税等	745	262
賞与引当金	420	4
返品調整引当金	426	276
預り金	4,022	7,870
その他	5,180	4,301
流動負債合計	52,614	45,633
固定負債		
長期借入金	2,850	4,750
退職給付に係る負債	99	95
資産除去債務	71	71
株式給付引当金	111	108
その他	351	352
固定負債合計	3,483	5,378
負債合計	56,098	51,011
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,924	4,924
資本剰余金	1,105	1,116
利益剰余金	4,431	4,492
自己株式	△3,904	△4,372
株主資本合計	6,557	6,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25	21
為替換算調整勘定	△66	△48
退職給付に係る調整累計額	△2	2
その他の包括利益累計額合計	△44	△24
非支配株主持分	88	69
純資産合計	6,601	6,205
負債純資産合計	62,699	57,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	95,068	88,372
売上原価	87,767	81,226
売上総利益	7,300	7,145
返品調整引当金戻入額	562	426
返品調整引当金繰入額	300	276
差引売上総利益	7,562	7,295
販売費及び一般管理費	6,710	6,598
営業利益	851	696
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	9
諸債務整理益	2	17
持分法による投資利益	9	0
その他	0	0
営業外収益合計	20	26
営業外費用		
支払利息	0	6
為替差損	—	5
支払手数料	48	6
その他	7	4
営業外費用合計	56	23
経常利益	815	700
特別損失		
投資有価証券評価損	—	99
為替換算調整勘定取崩損	—	33
特別損失合計	—	133
税金等調整前四半期純利益	815	566
法人税等	259	232
四半期純利益	555	334
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	546	324

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	555	334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	△3
為替換算調整勘定	△0	18
退職給付に係る調整額	6	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△1
その他の包括利益合計	7	19
四半期包括利益	562	353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	553	343
非支配株主に係る四半期包括利益	9	10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	815	566
減価償却費	594	658
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	75	17
賞与引当金の増減額 (△は減少)	169	△416
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△262	△150
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	0
受取利息及び受取配当金	△7	△9
支払利息	0	6
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	99
為替換算調整勘定取崩損	—	33
持分法による投資損益 (△は益)	△9	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	7,582	1,512
たな卸資産の増減額 (△は増加)	21	66
前渡金の増減額 (△は増加)	138	△38
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,918	△8,507
未払金の増減額 (△は減少)	1,021	279
前受金の増減額 (△は減少)	1,355	△476
その他	700	2,229
小計	9,288	△4,125
利息及び配当金の受取額	9	10
利息の支払額	△1	△7
法人税等の支払額	△82	△687
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,214	△4,810
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,131	△2,694
無形固定資産の取得による支出	△1,247	△1,025
投資有価証券の取得による支出	△49	△20
長期前払費用の取得による支出	△15	△16
その他	△0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,444	△3,756
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,350	1,900
配当金の支払額	△175	△273
自己株式の取得による支出	△1,217	△468
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△18
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43	1,138
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△5
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,726	△7,433
現金及び現金同等物の期首残高	18,582	25,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,309	17,772

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結子会社を除き、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。